

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の インフルエンザの流行状況について

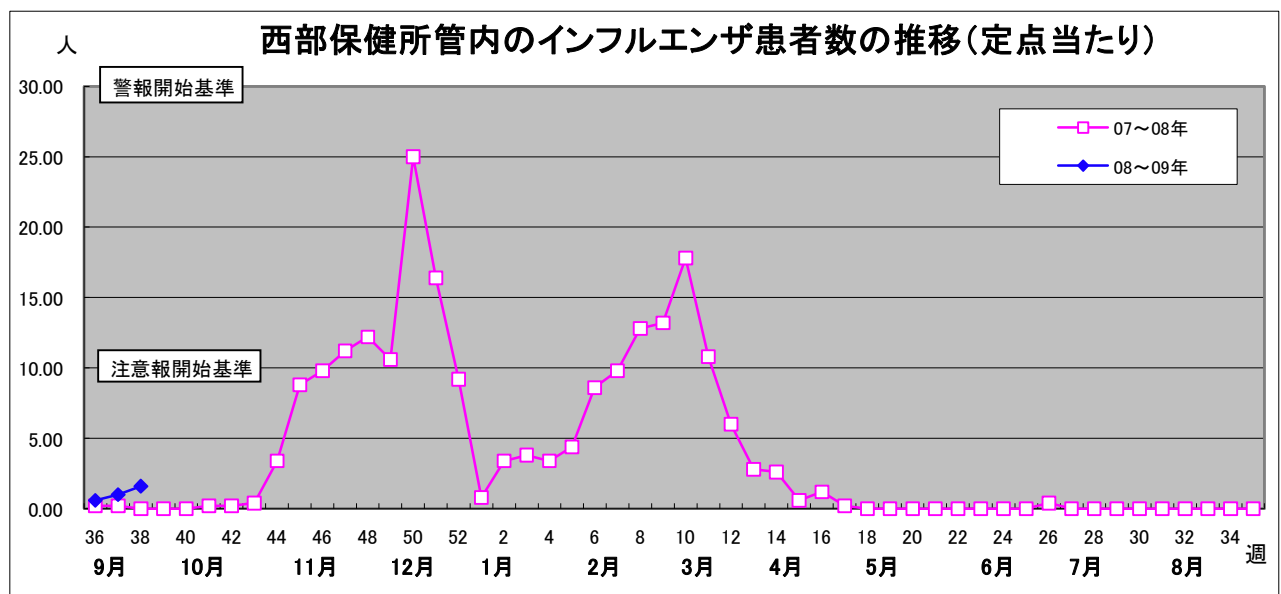
広島県西部保健所

広島県西部保健所管内(大竹市・廿日市市)の定点医療機関等におけるインフルエンザ患者数等の状況は、次のとおりです。
(令和8年第38週)

インフルエンザ定点医療機関において1週間に診断された患者数です。

(人)

期 間	西部保健所(大竹市・廿日市市)		広島県		全国	
	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり	患者数	定点当たり
令和8年第38週(9/14～9/20)	8	1.60	248	2.67	31,428	8.48
令和8年第37週(9/7～9/13)	5	1.00	148	1.59	20,697	5.54
令和8年第36週(8/31～9/6)	3	0.60	122	1.33	12,299	3.29
令和8年第35週(8/24～8/30)	0	0.00	84	0.91	6,543	1.76



※ 感染症発生動向調査に基づいて作成したものです。

○ インフルエンザの感染経路

【飛沫感染】感染者の咳やくしゃみの「しぶき」を吸い込むなど

【接触感染】汚染されたドアノブや机などに手が触れ、その手で口、鼻などに触れるなど

○ 感染拡大防止のための注意点

《 流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう。》

外から帰ってきた時など、こまめに流水と石けんで手洗いを励行しましょう。

《 咳エチケットを守りましょう。》

咳やくしゃみの症状がある方は、咳エチケットを守りましょう。

《 予防接種を受けましょう。》

流行前に予防接種を受けましょう。ウイルスが侵入してきても、予防接種をしていれば、発症しなかったり、症状が軽くなる効果があります。

☆ 症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

☆ 厚生労働省が、「急性呼吸器感染症(ARI)総合対策に関するQ&A」を作成していますので、参考にしてください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/QA2025.html#h2_1